

参加者募集

～親子で農業体験してみませんか～

コープみらいの食育「たべる、たいせつ」

田んぼのがっこう 川島会場

全4回

●主催 コープみらい ●協力 埼玉中央農業協同組合



苗の植え付けから収穫までの体験を通して、食べ物を育てる喜びと大変さを知り、食べ物を大切にする気持ちを育てます。

内 容	日 時
田植え	6月5日(日) 10時～13時
生きものさがし	7月3日(日) 10時～13時
稲刈り*	10月9日(日) 10時～13時
収穫祭・お米のお渡しなど	11月6日(日) 11時～13時

*稲刈りは前日に雨が降った場合、中止になります

- 会 場** JA埼玉中央/川島カントリーエレベーター(埼玉県比企郡川島町大字上八ツ林784-1) 駐車場あり *お車でお願いします *詳しい地図を参加者に別途ご案内します
- 参加費** 4,000円(田んぼの管理費・体験料・収穫物代) *田植え体験時に集金します *参加者の都合によるキャンセルや、荒天などで中止する場合の返金はありません
- 募 集** 親子40組140人程度(要申し込み・抽選) *結果は当選者のみに5月2日(月)に発送予定です
- 持 ち 物** 飲み物・帽子・汚れてもよい服装と着替え・タオルなど *参加者には別途ご案内します
- 申し込み期間** 4月4日(月)～4月22日(金) 必着
- 申し込み** はがきに「田んぼのがっこう」と明記し、
①保護者の名前とふりがな②お子さんの名前とふりがな・年齢
③郵便番号・住所④電話・携帯電話番号⑤応募理由
を記入して下記までお送りください。
コープみらいのホームページ・携帯電話からもお申し込みいただけます。
(一部対応していない機種があります)



田植え



田んぼの泥の感触や田植えの
大変さを家族で体験でき
て良かったです。

参加者
の声

昨年 の様子



生きものさがし

田んぼの近くには意外
にもたくさん生き物が
いて驚きました。

参加者
の声

稲刈り



鎌を使っての稲刈りは、想像以上の重労働でした。
あらためてお米作りの苦勞を知ることができ、1粒
1粒を大切に食べたいと思います。

参加者
の声

- 申 込 先** コープみらい埼玉県本部 参加とネットワーク推進室
「田んぼのがっこう」係
〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸1-6-12
- 問 い 合 せ** 埼玉県本部 参加とネットワーク推進室
TEL 048-839-2711 9時～17時(日・祝日休)

高齢者孤立化防止活動

ちばSSKプロジェクト

CO-OP コープみらい
食卓を笑顔に、地域を豊かに。

コープみらいは千葉県生活協同組合連合会に協力し、「ちばSSKプロジェクト」の周知、認知症対策の取り組みなど、高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりに協力しています。

声かけて あなたから。 たよってみよう 自分から。

地域の絆、家族の絆が希薄になる中、急速な高齢化に伴い増加する一人暮らしの高齢者や高齢のご夫婦だけの世帯をいかに支援するかが大きな課題になっています。地域が連携して取り組みを積み重ね、支援が必要な方々を見守り、誰もが安心して暮らせる社会を実現するため、「しない、させない、孤立化!」を合い言葉に「ちばSSKプロジェクト」は活動を続けています。

あなたにもできる
支え合いアクション!

 自分から挨拶をする!	 手伝えることはないか、声をかける!	 隣隣、声かけ見守り体制をつくる!
 「おせっかいかも」と自制しない!	 シルバー人材を活用する!	 地域に高齢者の集まれる場所を作る!

「最近あの人を見ていない」「もしかして孤立化?」と思ったら、行動するのはあなたから

孤立化しないための習慣!

 散歩を習慣化する!	 一日一回、買い物に行く!	 シルバー人材センターに登録する!
 公共料金の支払は、集金にする!	 植物を育てる!	 「迷惑かも」と、遠慮しない!

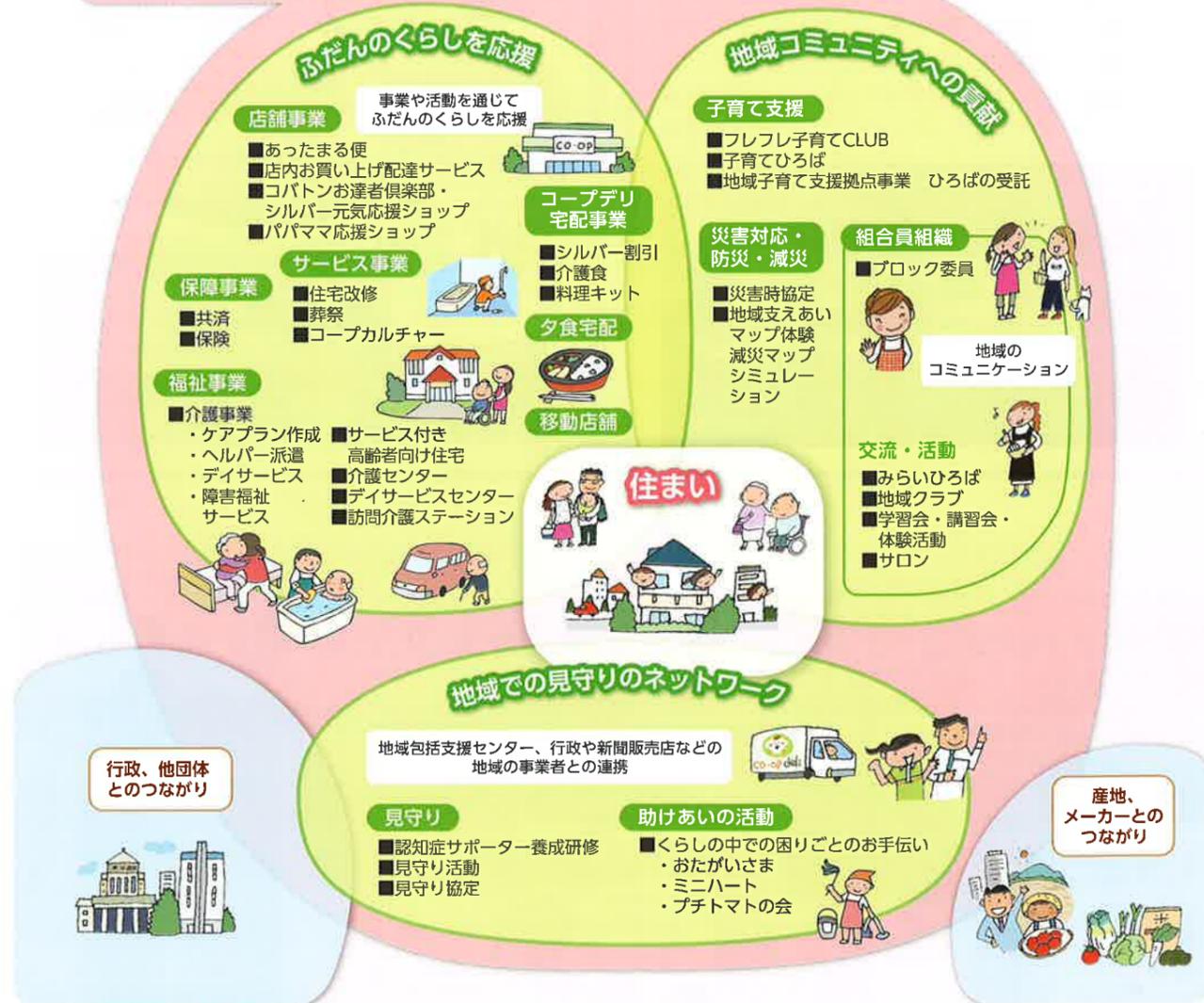
問い合わせ 千葉県健康福祉部高齢者福祉課 千葉市中央区市場町1-1 TEL 043-223-2237 FAX 043-227-0050

誰もが生き生き暮らせるために

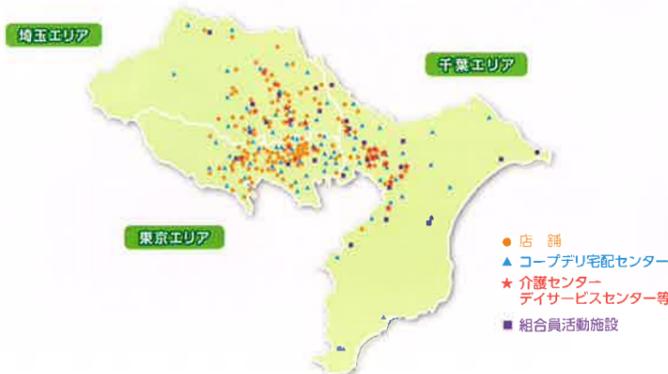
住み慣れた地域で、誰もが、生き生きと暮らす。そんな地域づくりのために、コープみらいは、地域社会の一員として事業や活動を通じて地域の諸団体と連携しながら、さまざまな取り組みを進めています。

コープみらいが地域で果たす役割 ～ビジョン2025～

コープみらいの事業と活動



事業所一覧



事業所数

	事業所数
コープデリ宅配事業	75センター トラック 3,441台
店舗事業	「夕食宅配」 約15万食/週 26,816人 スーパーマーケットタイプ 60店舗 ミニコープ 70店舗 計 130店舗
福祉事業	31事業所
組合員活動施設	26カ所(店舗併設施設を除く)

安心して暮らせる地域のために自治体等と協働

多くの自治体では、誰もが安心して暮らせる地域のために、自治体や住民、地域で活動するさまざまな事業者などが協働して地域の高齢者の見守り活動を行っています。コープみらいでは、地域社会の一員として、自治体と見守り協定を締結し、見守りネットワークへの参加を進めています。

見守り協定の締結は、2015年度に29自治体増えて、140自治体(2016年6月現在143自治体)に広がりました。千葉県では、全自治体との協定締結となりました。自治体が行う締結団体の連絡会にも参加し、地域の状況の共有も進めています。

※2016年度に入り東京都と「高齢者等を支える地域づくり協定」を締結しました。また、荒川区とは幼児や高齢者が巻き込まれる犯罪を抑制することを目的とした「荒川区ながら見守り協定」を締結しました。



日常の事業活動中での対応

日常の事業活動の中で異変を発見し、自治体や関係機関に連絡した件数は89件となりました(2015年度)。その内訳は、夕食宅配、料理キットの配達先33件、宅配の配達先19件、店舗36件、本部1件となっています。

	2013	2014	2015
自治体への連絡件数	33	96	89

連絡事例

■「前日の商品が残り、玄関が開いていて、電気もついていない」という夕食宅配の担当者の報告に、管理者が現場に行き不審を感じたので第2連絡先の弟さんと一緒に家に入ったら、2階で組合員の方が倒れており、救急搬送された。

■店舗にお客様から「店頭で70才ぐらいの男性が倒れている」との通報があった。現場に向かって確認したところ、ご本人は「ふらついて気付いたら倒れていた」とのことだったので、救急車を要請した。

2016年6月20日現在の協定締結自治体と推移

